

四国 ESD フォーラム 2025

やっぱり！なるほど！ESD！

新居浜市 SDGs 推進 プラットフォーム全体会

Hello! NEW 新居浜

四国の未来をともに創る 「ESD for SDGs」

ESD(Education for Sustainable Development：持続可能な開発のための教育)は、SDGs達成において重要な役割を果たします。四国地域における ESD/SDGs実践事例の紹介、意見交換などを通して、これからの四国の ESD や持続可能な地域づくりについて一緒に考えます。オンライン配信も行います。この機会にぜひご参加ください。

2025

2/9



参加
無料

13:00~16:00

新居浜市消防防災合同庁舎

5階 災害対策室(愛媛県新居浜市一宮町1丁目5-1)

定員:会場 80名(先着順)

※オンライン配信あり(100名・先着順)

対象:ESD実践者、研究者、地域ESD拠点関係者、教員、学生、一般、新居浜市 SDGs 推進プラットフォーム関係者

新居浜のSDGsを知ろう！

新居浜市 SDGs 推進プラットフォーム紹介

SDGs未来都市に選定されている新居浜市。SDGsの機運を高めるために設立されたプラットフォームの取組を紹介します。

ユースの力が地域の未来を変えていく！

新居浜 ESD for SDGs リレートーク

昨年度、一昨年度は歴代教育長や先生方から新居浜の ESD についてお話を頂きましたが、今年度はその学びのバトンを受け、成長した生徒のみなさんが主役です。社会人となったユースの皆さんによるリレートークを行います。

四国の未来がここにある！

四国のユース ESD/SDGs 事例発表

四国各県の高校生が、ESD や SDGs の取り組みを紹介します。同じ四国で SDGs 達成を目指す仲間と共に、地域の未来を一緒に考えます。

地域発のESD！

四国の地域 ESD 拠点による発表

地域 ESD 拠点に登録された企業や団体による、ESD/SDGs の取組発表です。

■問合せ・申込み

参加ご希望の方は、以下申込フォームよりお申込みください。

<https://forms.office.com/r/TXBzUNGGPs>

*申し込み後、返信メールが届かなかった場合は恐れ入りますがメールでお問合せください。

◆四国地方ESD活動支援センター(四国ESDセンター)

TEL:087-823-7181 FAX:087-823-5675 メール:info@shikoku-esdcenter.jp

オープニングコンサート開催♪ 愛媛ジュニアオーケストラによる演奏で、みなさまをお迎えます。

10:30-12:00

①防災体験参加者募集！(1F 新居浜市防災センター)

地震などの疑似体験や火災時の煙からの避難や初期消火等を体験することで、防災について学ぶことができる体験型の学習施設です。 ※先着 30名 締切 1/25(土)

②ユネスコスクール/地域ESD拠点展示(5F災害対策室)

自由にご覧いただけます。

申込締切

2月3日(月)

12:00まで



共催 ● 四国地方ESD活動支援センター(四国ESDセンター)、中国四国地方環境事務所四国事務所、新居浜市、新居浜市教育委員会

協力 ● 四国環境パートナーシップオフィス(四国EPO)

後援 ● ESD活動支援センター、特定非営利活動法人持続可能な開発のための教育推進会議(ESD-J)



この取り組みはローカルSDGs四国の分科会である四国ESDチームも協力しています。

新居浜

ユネスコスクール:ユネスコスクールは、ユネスコ憲章に示されたユネスコの理念を実現するため、平和や国際的な連携を実践する学校です。文部科学省及び日本ユネスコ国内委員会では、ユネスコスクールをESDの推進拠点として位置付けています。

地域ESD拠点:現場のESDを支援・推進する組織・団体等を「地域ESD活動推進拠点(地域ESD拠点)」として登録しています。四国には現在24の地域ESD拠点があり、それぞれの得意分野を生かしながら持続可能な四国を目指しています。

- ①防災体験(1階 新居浜市防災センター) ※要事前申込み
- ②ユネスコスクール/地域ESD拠点展示(5階 災害対策室)

12:30 開場
 13:00 開会

- ・オープニングコンサート 愛媛ジュニアオーケストラ
- ・開会挨拶 赤尾 禎司(新居浜市副市長) / 大林 圭司(中国四国地方環境事務所四国事務所長)
- ・開催趣旨説明 竹内 よし子(四国ESDセンター統括)

13:20 新居浜の未来について ~新居浜市 SDGs 推進プラットフォーム紹介(分科会活動発表)~

進行: 小林 修(愛媛大学国際連携推進機構・教授/愛媛大学 SDGs 推進室・副室長、新居浜市 SDGs 推進プラットフォーム幹事長)
 「キックオフ~これまでの進捗状況」 相坂 祐介(新居浜市役所企画部総合政策課副課長)

分科会 ① 資源循環推進によるカーボンニュートラルの推進
 「これまでの取り組みと成果と今後に向けて」
 アサヒユウアス株式会社 吉原 敦

分科会 ② 資源循環型地域社会を実現する会(CS 分科会)
 「「もったいない」が地球を救う、地域を救う」
 新居浜市生涯学習センター 原 恭介

新居浜の未来について ~ESD for SDGs リレートーク~

<p>別子からESDで創る未来 三浦 あすか (別子ファーム提唱者)</p>	<p>学びの実践と未来のそらぞら 小松 柊成 (NPO法人にはまグローバルネットワーク 代表理事)</p>	<p>地域を若者の活躍の場に 高須賀 天真 (新居浜市企画部シティプロモーション推進課)</p>
---	--	---

14:25 休憩

14:30 四国のユースESD/SDGs 事例発表

進行: 竹下 浩子(愛媛大学教育学部准教授)

新居浜市教育委員会
新居浜市のコミュニティスクールについて
 新居浜市では、平成30年度末までに全ての小学校、中学校に学校運営協議会が設置され、コミュニティスクールが始まりました。現在の状況とこれからの取組についてご紹介します。

徳島県立徳島科学技術高等学校
環境土木コース
藍染コンクリートの活用方法の研究
 コンクリートを練る際に、水の代わりに藍染めの廃液を利用することで、コンクリートに藍染めの成分が混ざります。藍染めの廃液は栄養が豊富であり、このコンクリートを用いて魚礁やテトラポットなどの海洋工作物を作成すれば、海洋生物の育成によいのではと考え、研究しています。

香川県立高松高等学校 香川県人道プログラム
杉原千敏・幸子氏から広がる人道の輪
 ~高校生同士の交流が世界へと繋がる~
 2022年から取り組んできている杉原夫妻から広がる現地研修(広島県福山市ホロコースト記念館、人道の港 敦賀ムゼウム訪問)や高校生同士の交流(愛知県立瑞陵高校(千敏母校)・沼津(幸子生まれ故郷)の高校生との交流)、及びポーランド・リトアニア海外研修の報告をします。また現在取り組んでいる地域における小中学生との交流(Kagawa Peace Forum)を通じて、平和な国際社会創出に向けて今後も動いていきます。

愛媛県立東予高等学校 写真新聞部&有志
古代紙と蜜蝋の科学
 —古代エジプトからのものづくり—
 地域の文化資産である和紙づくりが盛んな西条市壬生川の国安、石田地区は、伝統産業の担い手が若返ってきています。地域を活性化しようと昨年度から学校を挙げてソーシャルチャレンジに取り組み、2年が経過しました。丹原地区で養蜂を営んでいる安藤さんは、蜂蜜、蜜蝋の生産を通して地域貢献を行っている石鎚養蜂の代表の方です。パピルス紙の再現を行ったときに、蜜蝋の有効利用も思いつきましたが、偶然にも古代エジプトと同様なことが行われていたことに気が付いたのは、蜂蜜酒(ミード酒)の発見でした。

高知県立室戸高等学校 はちきんツインズ2
地元のジオパークの情報を活す~実践的な防災教育~
 室戸世界ジオパークとの連携で得られた地殻変動のメカニズム等の情報を活用し、防災意識を高めるプログラムを実施します。地域の自然環境と災害リスクの関係性を学び、ハザードマップ作成等の実践的な活動を通して、住民が主体的に防災に取り組むきっかけを提供します。また、地域の食文化や観光と連携することで、より多くの人々が防災に関心を持ち、持続可能な地域づくりに貢献できることを目指します。

15:20 四国の地域ESD拠点による発表

進行: 竹下 浩子(愛媛大学教育学部准教授)

- | | |
|---------------------------------------|------------------------|
| 徳島 公益財団法人大阪YMCA YMCA阿南国際海洋センター | 香川 高松ユネスコ協会 |
| 愛媛 株式会社タイチ | 高知 室戸ジオパーク推進協議会 |

15:50 総評 鈴木 克徳(特定非営利活動法人持続可能な開発のための教育推進会議(ESD-J)代表理事)
 閉会挨拶 竹下 浩子(四国地方ESD活動支援センター長)

16:00 閉会 交流タイム(16:30 閉場)